

● 町民の広場

ぼくの夢・私の夢

かっこいいダンサーになりたい



大崎小学校5年の
高木 琴乃

私は、友達にすすめられて、幼稚園のころからダンスをしています。

最初のころは、みんなでおどることが楽しくて、上手になることは考えていませんでした。でも六人いた仲間は、小学校に入ると同時に、だんだん減り、一人になってしまいました。おどることが楽しい私も、心細くなったけれど、他の学校の友達が支えとなりがんばって続けてきました。

今年で六年目。今では、コンテストに出場したり、「デイーン」のコンサートのダンスメンバーに選ばれたりするようにになりました。ステージの上は、ちよっぴり恥ずかしかったけど、とても気持ちよく、楽しくおどることが

できました。できないなりに、くやしくなることもありましたが、がんばって練習してきてよかったと思いました。今の私は、おどることが楽しくて楽しくてしかたがありません。

しよ来、このダンスを生かせるダンサーか、ダンスの先生になりたいと思っています。そして世界中を回って、いろんな人に私のダンスを見てもらいたいし、世界中のダンサーと一緒におどってみたいです。まだまだ、上手な人が一ぱいいるけど、私なりに元気一ぱい、笑顔で楽しくおどれるように一生けん命に練習していくつもりです。今も、一つのオーディションの合格を目指して私はがんばっています。

甲子園に出るために



大崎小学校6年
岩元 貴一朗

「ぼくも甲子園に出たいなあ。」

ぼくは、今年の夏の甲子園の試合をたくさん見ていたうちに、自然にそう思えるようになりました。

ぼくは、高校野球ファンです。阪神甲子園球場で、思いきり全力でプレーしている高校球児を見ると、とてもまぶしくかがやいて見えます。

甲子園に出たい理由は、もう一つあります。それは、いつもお世話になっているお父さん、お母さんに恩返しをするためです。甲子園に出て、ヒットを一本でも打って、お父さん、お母さんを喜ばせて、少しでもいいから返返しをしたいです。

甲子園に出るためにも、努力が必要です。イチロー選手や松坂大輔選手も努力をしているからあれだけ、アメリカで活やくしているのだと思います。

三年生のころから始めたソフトボールも、今まで以上に練習を一生懸命がんばり、試合で良い成績を残せるようにがんばりたいです。

生活面では、もっと、もっと、もっと体を強く大きくしたいです。体を強く大きくするためには、たくさん食べて、たくさんねればいので、毎日よりもり食べて、早ね早起きを心がけています。

これからは、自分を信じて、夢に向かってがんばっていききたいです。

編集後記

灯火親しむ候、読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋・紅葉の秋・旅する秋、皆様にはどんな秋でしょうか。

もう一つの秋に、2年ぶりに本土に上陸した台風18号は、猛烈に強い台風と報じられ進路方向に近い大隅地方は暴風域に入りながら、被害も無く通り過ぎてくれた事に安堵しました。しかし、愛知県に上陸後は本州を縦断、岩手県東部から太平洋に抜ける間、猛烈な風と雨の被害が関東各都府県で続出、甚大な爪跡を残して去って行きました。

注目されていた第45回衆議院選挙は、去る8月30日に投票が行われ、政権交代を掲げた民主党が308議席を獲得し自民党に圧勝しました。政権奪取を果たした民主党政権で、日本の政治は大きく変わる事が予想されます。

9月議会定例会では、緊急雇用創出事業等の予算や、出産育児一時金の引き上げ等、議決しました。

町民の生活の一助となり喜びとなる事を期待するものであります。

ここに、議会だより113号をお届けいたします。全町民のご熟読を心より願いたします。

(広報編集副委員長 坂元正春)

発行責任者 大崎町議会議長

阿野 二郎